

資料2

船橋市の歯・口腔に関する課題と取り組み

(2) 船橋市の歯・口腔に関する課題と取り組みについて

令和7年度 船橋市歯・口腔の健康推進協議会

令和7年11月6日(木)

午後2時00分～

令和6年度の協議会で挙げられていた 「課題になっていること①」

1. むし歯・歯周病予防

◎地域の実情に合わせた歯科保健事業の展開

- ①問診票等を利用して地域のデータ分析を行う
- ②地域住民や、地域に関わっている方へ情報提供を行う

◎永久歯列に生え変わる学齢期へのアプローチ《中長期的な取り組み》

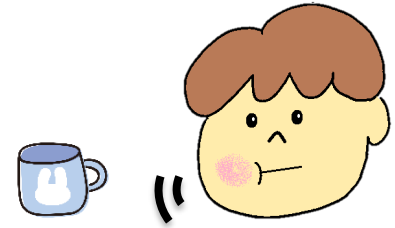
- ①市民や学校関係者等にフッ化物について正しい知識を発信していく
- ②フッ化物洗口事業をとおして、児童・生徒やその保護者、教職員に対して歯・口腔の健康についての知識の啓発を行う

◎かかりつけ歯科を持つことの周知啓発

- ①歯科受診のきっかけの提供
- ②若年層（20歳・30歳）の成人歯科健診受診率を上げる

令和6年度の協議会で挙げられていた 「課題になっていること②」

2. 口腔機能の獲得・維持・向上



◎乳幼児期、学齢期の口腔機能発達についての情報提供

- ①幼児健診の場で「ぶくぶくうがい」「くちトレ」の啓発
- ②幼稚園・保育園歯科指導の中に口腔機能についての内容を盛り込む
- ③小学生への口腔機能発達について啓発する場の検討

◎オーラルフレイルについて成人・高齢者向けに周知啓発を行う《中長期的な取り組み》

- ①健康教育実施時に、「ぶくぶくうがい」の啓発・オーラルフレイルチェックの実施
- ②市民にフッ化物洗口の体験を実施する際に、オーラルフレイル予防についても啓発する

1. むし歯・歯周病予防

地域の実情に合わせた歯科保健事業の展開

- ① 問診票等を利用して地域のデータ分析を行う
- ② 地域住民や、地域に関わっている方へ情報提供を行う

北部地区にむし歯の子どもが多い
(R5年度協議会での課題)

▶R6年4月～ 北部保健センターでの
1歳6か月児健診でフッ化物塗布を開始

88.0%の幼児に実施した

北部保健センターの1歳6か月児健診に来所された方へ

ご希望の方に

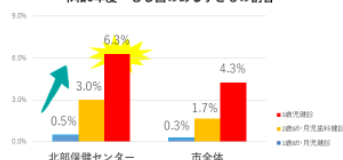
フッ化物塗布を実施します!

むし歯になる子どもが

1歳6か月児、2歳6か月児健診、3歳児の健診毎に、

増加していきます!

令和6年度 むし歯のある子どもの割合



さらに・・・
市内4か所の保健センターで実施している歯科健診のデータを集計したところ、北部保健センターエリアでは早い年齢から

むし歯の子どもが多い傾向がみられました!!

そのため、他の保健センターに先駆けて、本日よりご希望の方にフッ化物塗布を実施しています。

フッ化物には、歯の質を強くして、
むし歯になりにくくする働きがあります

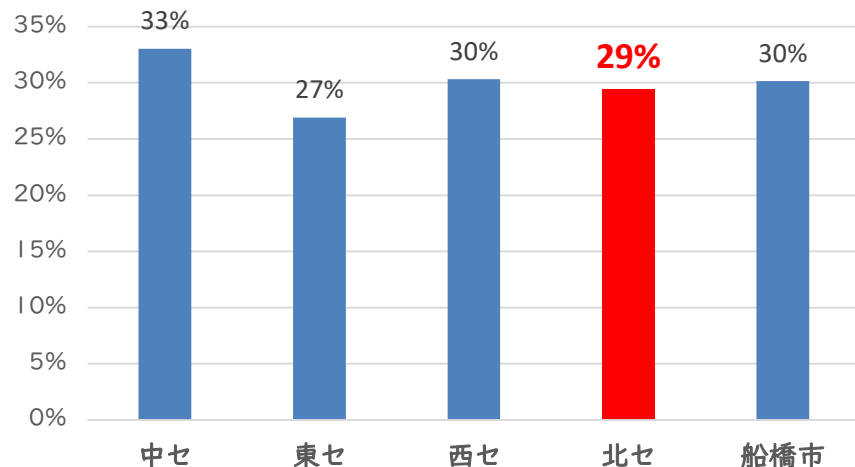


令和6年度 北部保健センター 1.6健診フッ化物塗布実績

	来所人数	F塗布人数	塗布率
4月	32	32	100%
5月	46	36	78.3%
6月	31	28	90.3%
7月	38	35	92.1%
8月	38	37	97.4%
9月	22	20	90.9%
10月	27	24	88.9%
11月	27	24	88.9%
12月	46	39	84.8%
1月	41	34	82.9%
2月	45	37	82.2%
3月	47	41	87.2%

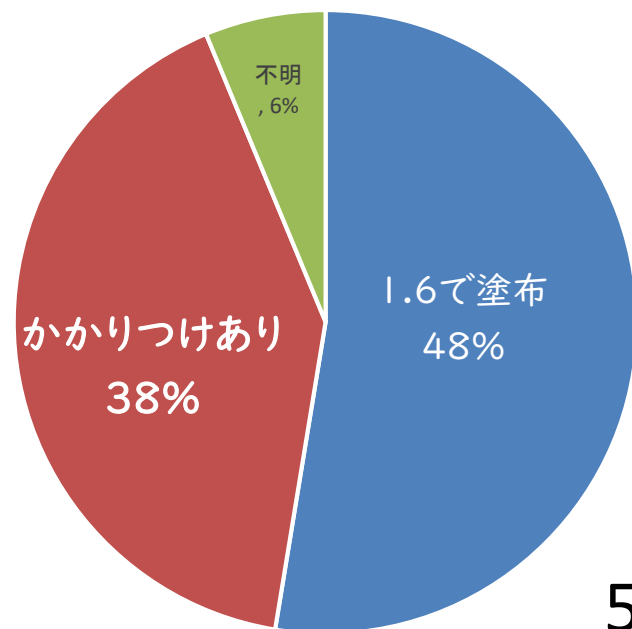
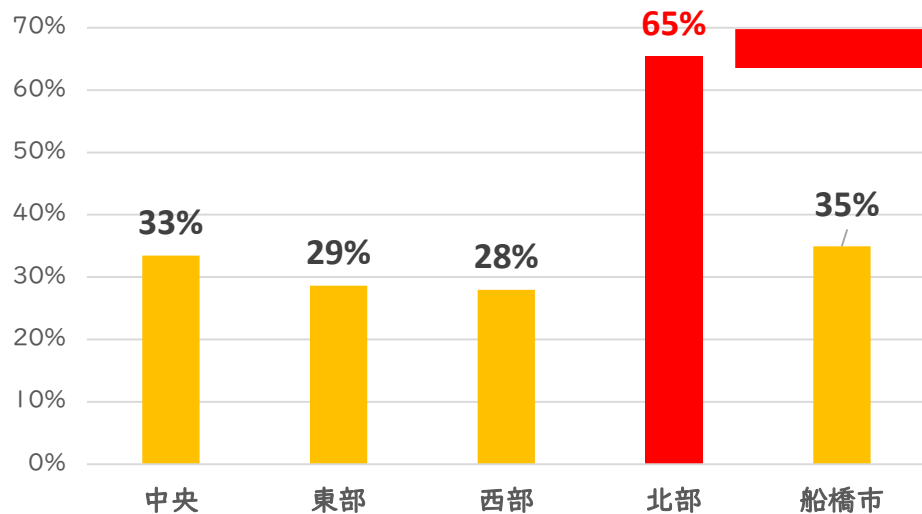
▶2歳6か月歯科健診時でのフッ化物塗布経験の割合

フッ化物塗布経験あり
(R6年度:1.6でのフッ化物塗布なし)



2.6のフッ化物塗布経験者の中で38%がかかりつけて塗布していると回答

フッ化物塗布経験あり
(R7.3月～7月:1.6でのフッ化物塗布あり)



▶地域住民や、地域にかかわっている方への情報提供を行う

【金杉地区での取り組み】

保健センター職員内での情報共有

地区担当保健師と地域での取り組みについて検討

- ・幼児健診の問診票の分析
- ・地区内の幼稚園（2園）・保育園（3園）へ現状報告
- ・地域ケア会議・民協での現状報告
- ・児童ホームでの健康教育・児童ホーム職員への現状報告
- ・個別支援で訪問した際に保護者へ周知啓発

今後の取り組み

金杉地区に特化した情報をまとめた資料を作成

→ 全戸訪問をしている「赤ちゃん訪問」で資料を配布



永久歯列に生え変わる学齢期へのアプローチ《中長期的な取り組み》

- ① 市民や学校関係者等にフッ化物について正しい知識を発信していく
- ② フッ化物洗口事業をととして、児童・生徒やその保護者、教職員に対して歯・口腔の健康についての知識の啓発を行う

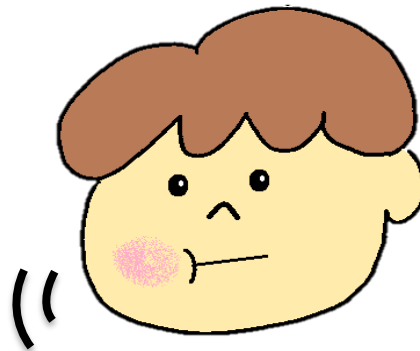
【フッ化物洗口】



薬局で調製した「フッ化物洗口液」を週1回学校に配送



洗口液の入ったボトルから各クラスで紙コップに分ける



週1回、1分間のぶくぶくうがい

▶市民や学校関係者等にフッ化物について正しい知識を発信していく

【取り組み内容】

フッ化物洗口の説明と体験

〈小学校〉

- ▶春の保護者懇談会
- ▶就学時健診
- ▶教職員



〈イベント〉

- ▶歯っぴいフッ化物塗布事業
- ▶ふなばし健康まつり

かかりつけ歯科を持つことの周知啓発

- ① 歯科受診のきっかけの提供
- ② 若年層（20歳・30歳）の成人歯科健診受診率を上げる知識の啓発を行う

【取り組み内容】

▶R6.7月～

4か月児健康相談案内発送時に「かかりつけ歯科はありますか？」リーフレットを封入

8月～ 4か月児健康相談集団講話時に、歯科受診についての内容を盛り込む

▶市内4か所のデジタルサイネージやショッピングモール、 船橋市公式Xにて成人歯科健診のPR

▶ふなばしMOREベジ協力店の飲食店に 成人・妊婦歯科健診のポスター貼付を依頼

▶ R6.9月～

3歳児健診にて保護者の口腔内チェックを再開

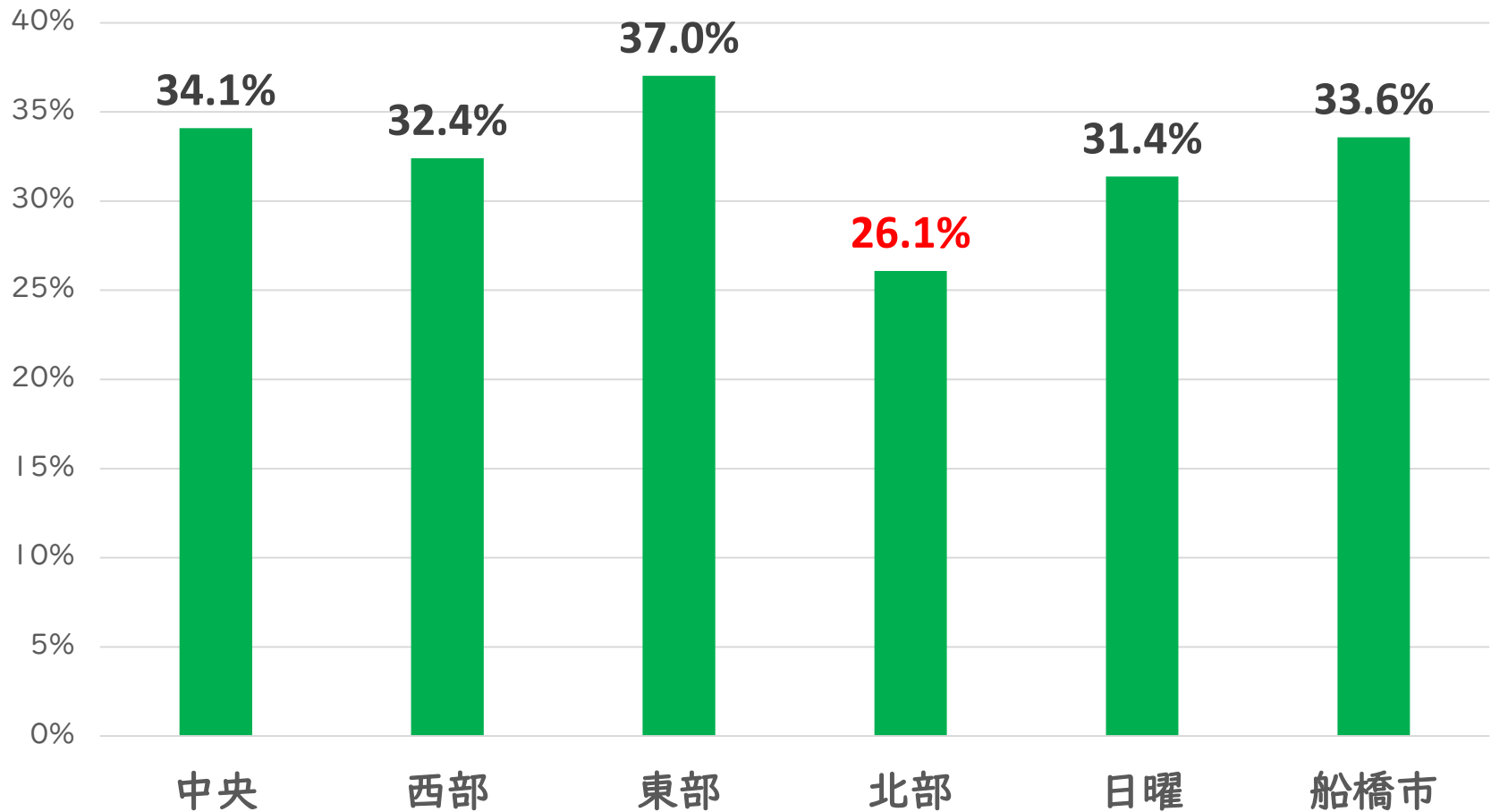
船橋市からのお知らせ

船橋市成人歯科健康診査

今年度、歯科健診の対象になる方に受診票をお送りしました。
ぜひこの機会に歯科医院へ！

＜お問い合わせ＞
船橋市役所地域保健課
☎ 047-409-3274

保護者の口腔内チェック希望率 (R6.9月～R7.3月)



厚生労働省「全世代の歯科健康診査推進事業に関する実証事業」 令和7年10月4日 パパママ教室にて実施

(内容)

- ・パパママ教室終了後に希望者へ実施(26組52名)
- ・講座会場にて唾液採取し、その場で判定
(LDH test NAGATA)
- ・事前、事後アンケートを実施、検証する

1分後に色の変化を見る

歯周病リスクチェックを利用した方へ

30代以上の
3人に2人が
歯周病
です

あなたの歯周病リスク結果

※ 本製品は唾液のpH測定ではなく、歯周病を
判定するものではありません。一般的に、歯周病が
1つでは、歯肉に炎症が生じ歯茎が腫れるなどの可
能性が高くなり、2以上では歯周病に発展する可能性
が高くなり、3以上の状態になります。
※ 口内炎や口の周りの炎症に腫れなどがある場合は
1分以上の炎症が生じることがあります。

試験紙の色味参考

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
低い (1-3)	中 (4-7)	高め (8-10)							

必ず1分後ぴったりの
色をチェック



《参加者の年齢》

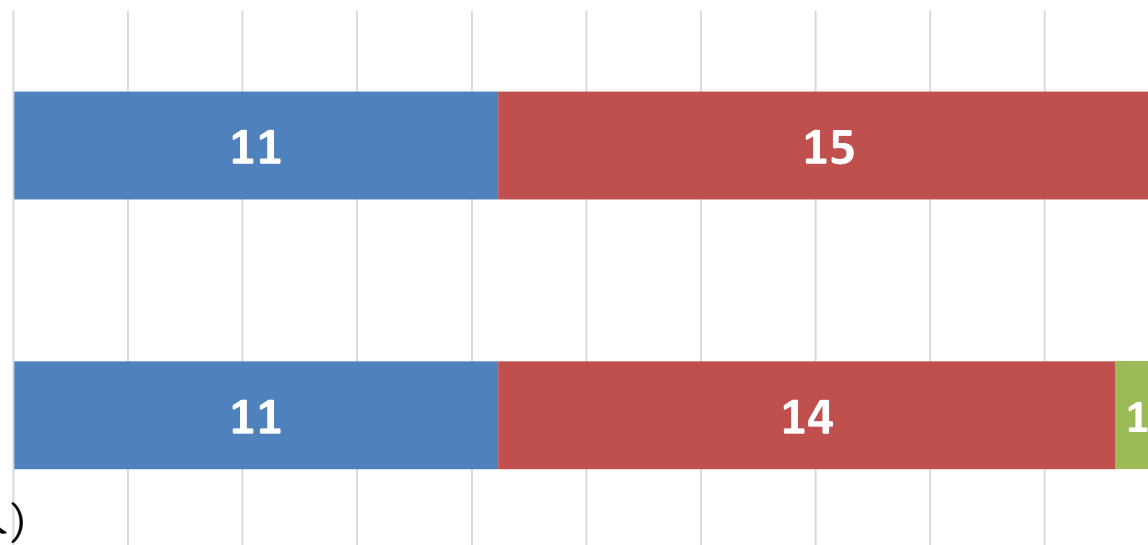
N=52

女

男

(人)

■ 20代 ■ 30代 ■ 40代



《事前アンケート集計(抜粋)》

【簡易検査の結果】

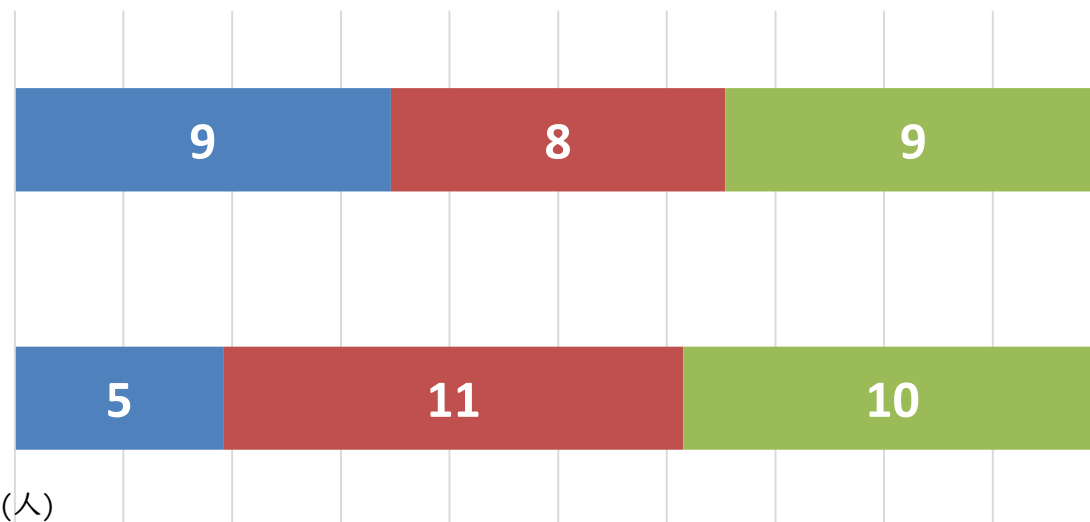
N=52

女

男

(人)

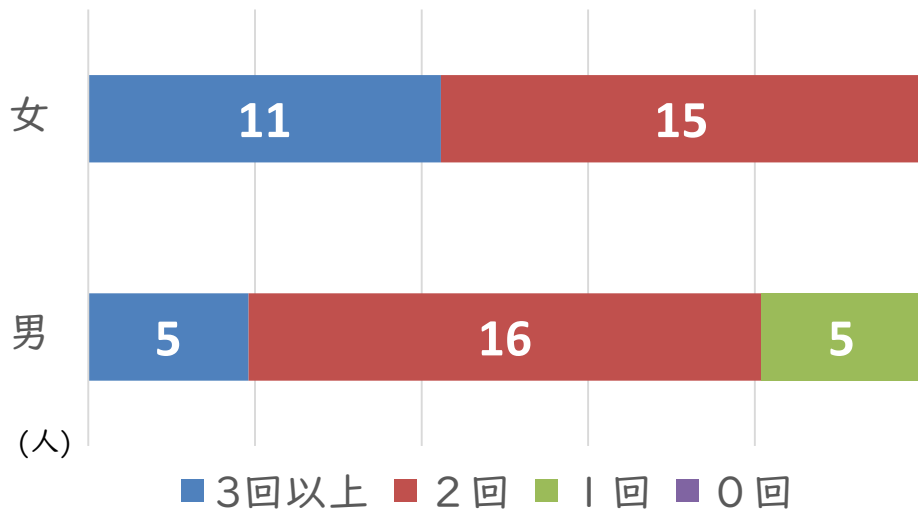
■ 低リスク ■ 中リスク ■ 高リスク



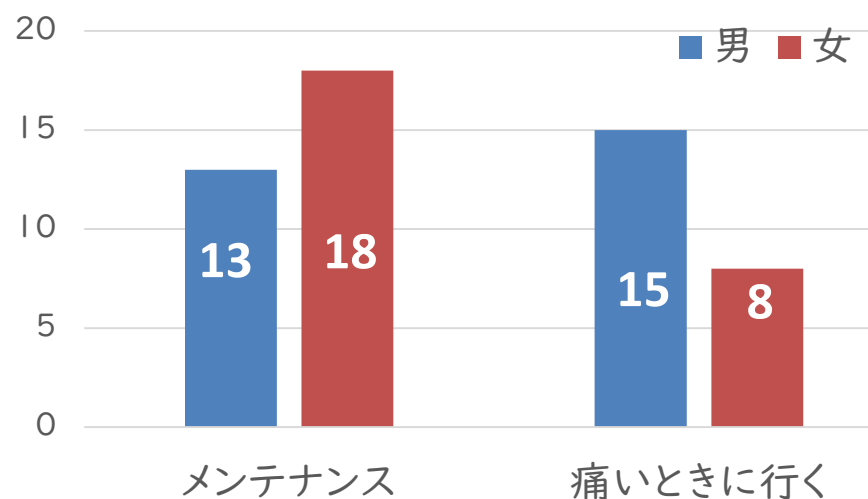
《事前アンケート集計(抜粋)》

N=52

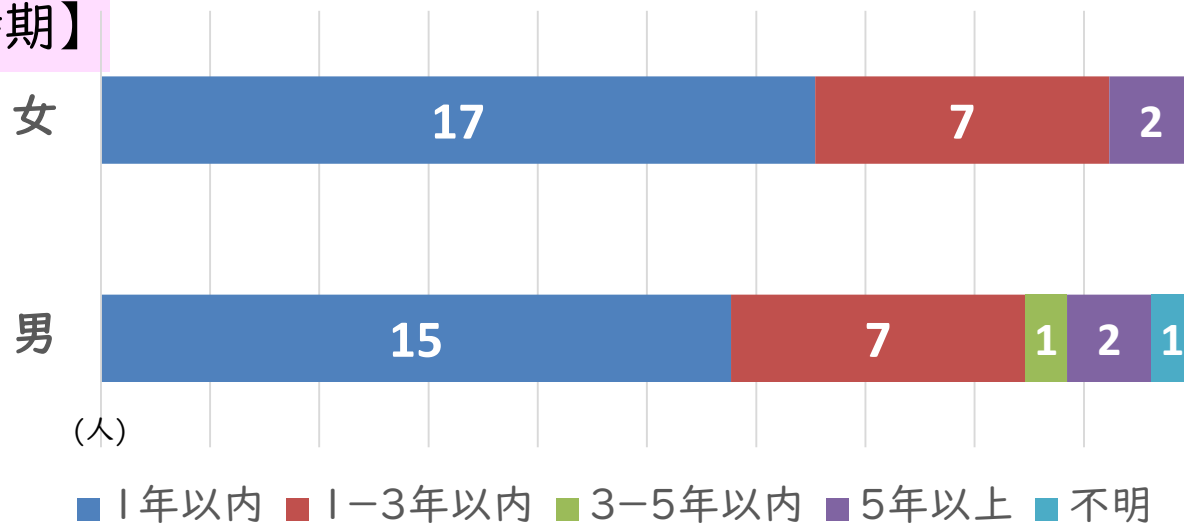
【歯みがきの回数】



【歯科医院はどのようなときに行くか】

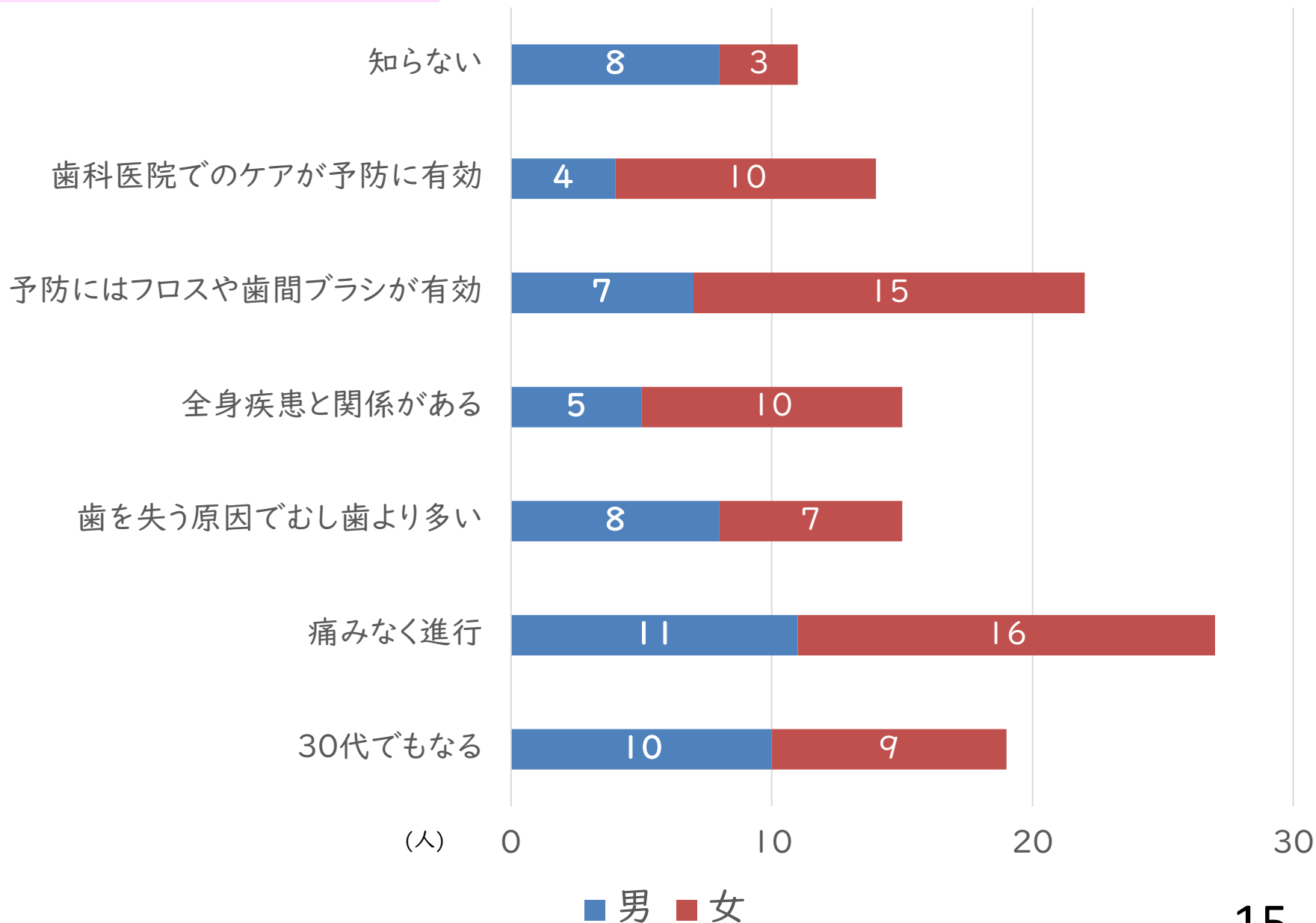


【直近の歯科受診の時期】



【歯周病に関する知識】

N=52

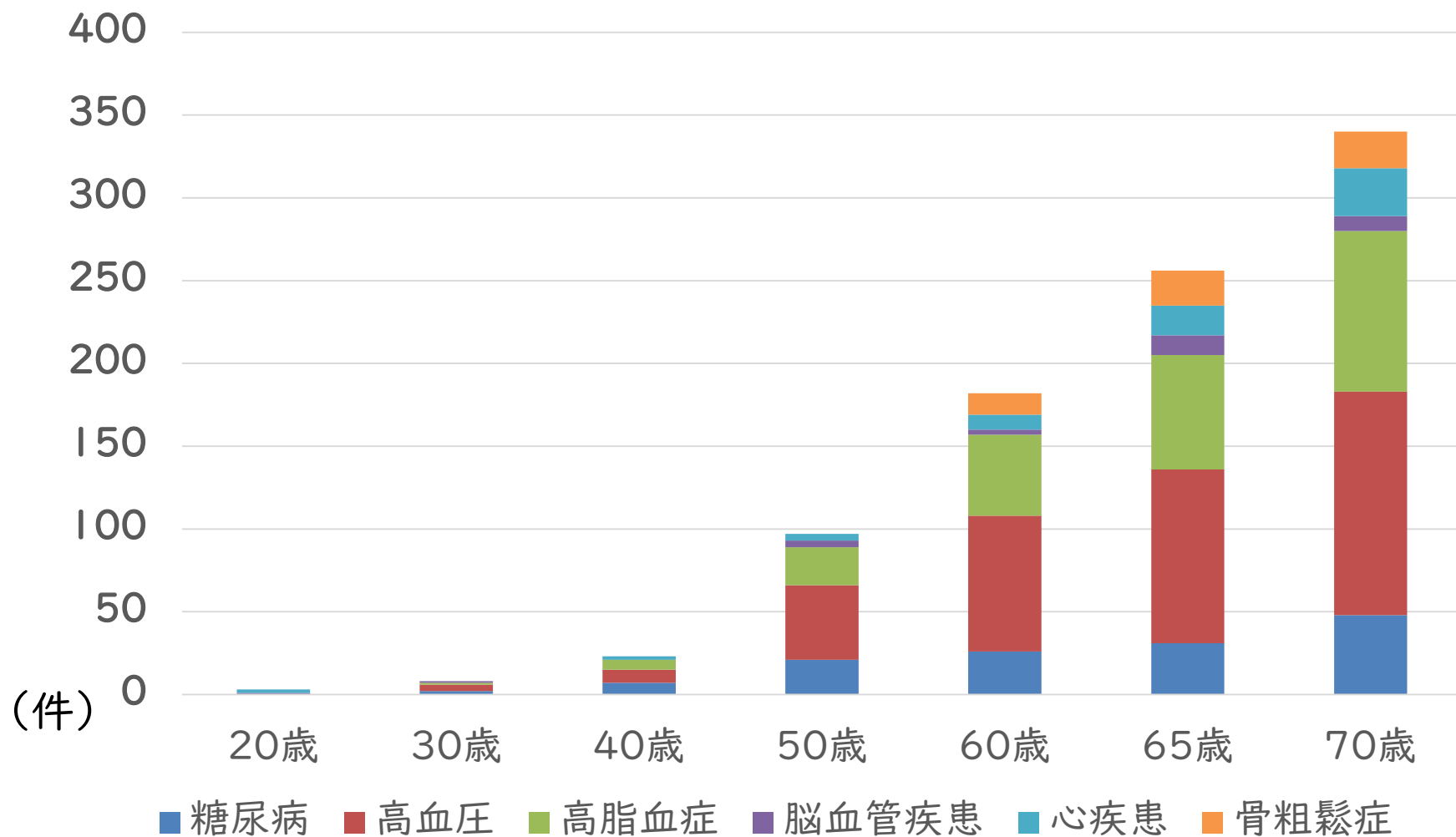


成人歯科健診の診査票変更

生活習慣病と歯周病の関係を踏まえた内容に変更

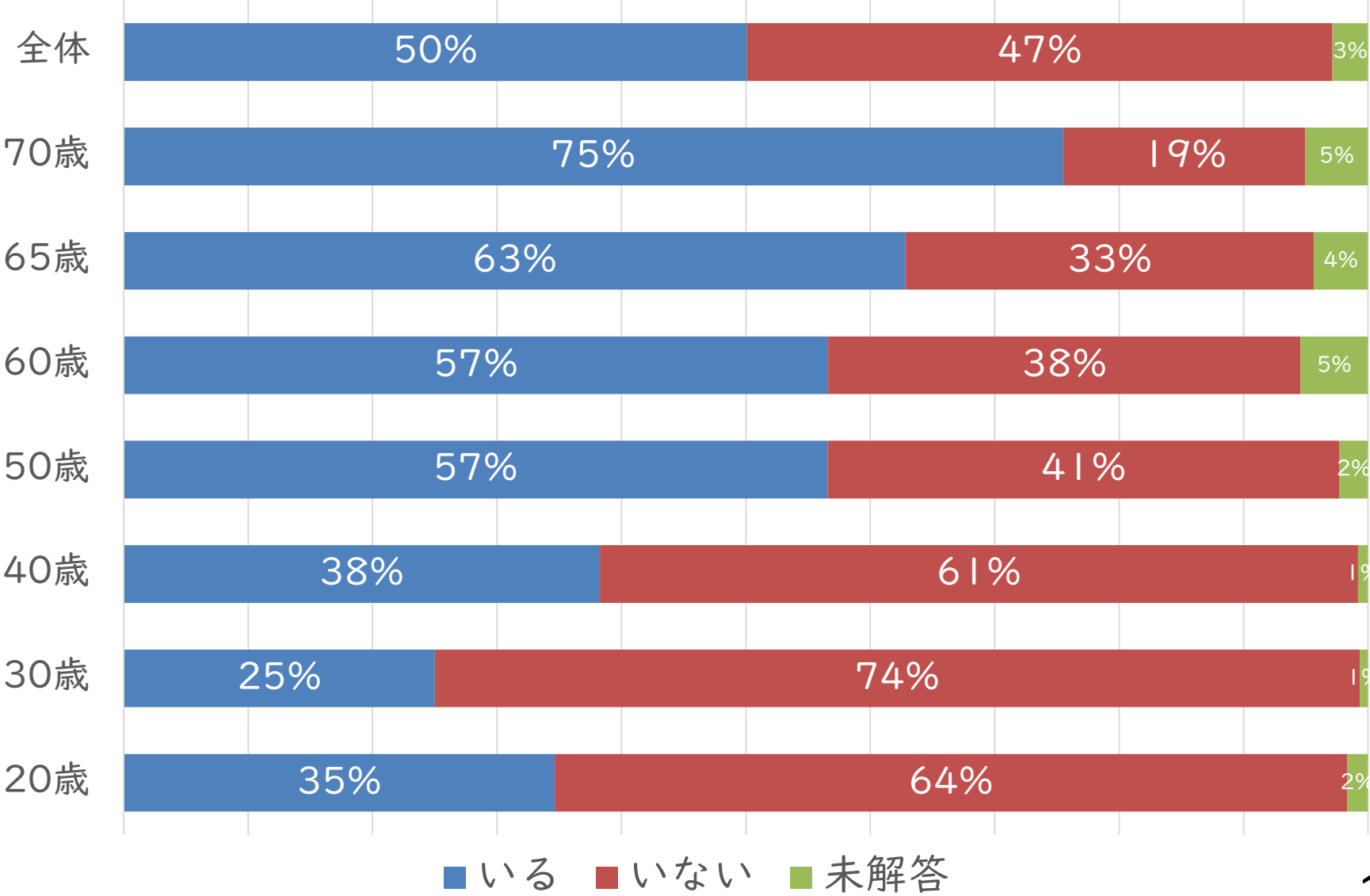
重複あり

【R6:今までかかったことのある病気（件数）】



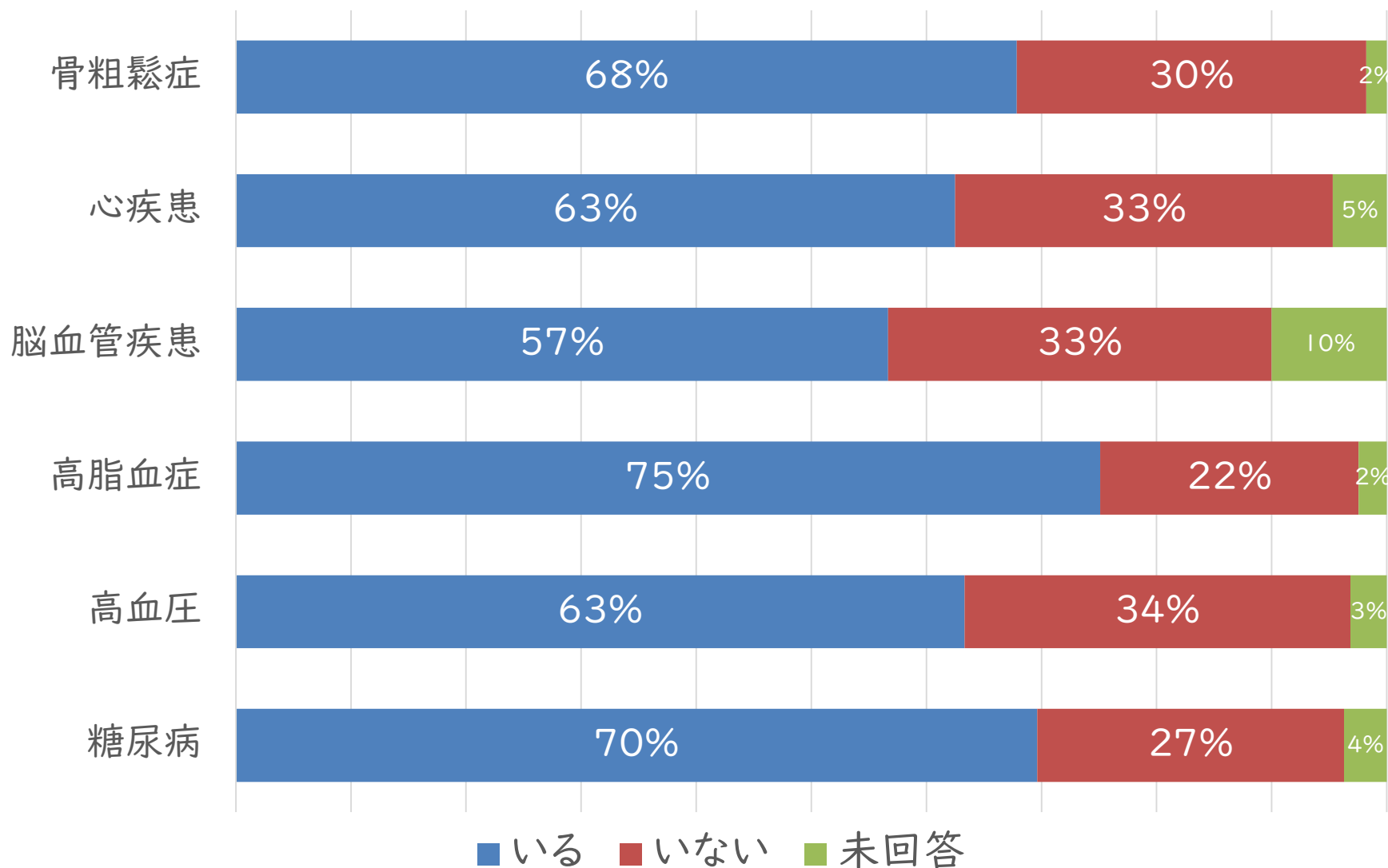
年齢別かかりつけ歯科医がいる割合
(R6:成人歯科健診)

N=3150



【病気がある人のかかりつけ歯科医がいる割合】

重複あり



2.口腔機能の獲得・維持・向上

乳幼児期、学齢期の口腔機能発達についての情報提供

- ① 幼児健診の場で「ぶくぶくうがい」「くちトレ」の啓発
- ② 幼稚園・保育園歯科指導の中に口腔機能についての内容を盛り込む
- ③ 小学生への口腔機能発達について啓発

【取り組み内容】

① 「ぶくぶくうがい」「くちトレ」の啓発

- ▶ 3歳児健診配布リーフレット
- ▶ 歯っぴいフッ化物塗布事業で、くちトレ遊びの紹介



ふーふーボーリング



3歳児健診配布リーフレット

② 幼稚園・保育園指導

- ▶ ぶくぶくうがいの練習方法を、媒体やリーフレットに盛り込む

③ 小学生への口腔機能発達について啓発

- ▶ ぶくぶくうがいの練習方法をフッ化物洗口の保護者用リーフレットに盛り込む



◇「ぶくぶくうがい」を練習しよう

ぶくぶくうがいの練習で、くちびるや頬の筋肉がきたえられ、

- ぼかん口（口が開けっ放しの状態）の予防
- 「食べる力」「話す力」が身につく
- きれいな歯並びの手助けをする

などが期待できます！



◇両側の歯でよくかんで食べよう

よくかんで食べると...



歯ごたえのあるものを食材に取り入れ、かみごたえのある食事を心がけましょう！



乳歯が生えだす永久歯は、むし歯になりやすいのが特徴です。

また、保護者の方も、歯周病リスクが年々高くなります。

半年に一度は、親子で歯科医院へ行き、歯科健診を受けましょう。

歯やお口のことでご相談がありましたら、保健センターまでお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ

中央保健センター 047-423-2111

東部保健センター 047-466-1383

北部保健センター 047-449-7600

西部保健センター 047-302-2626

チェックしてみよう

- ① 口に水を含んで、ためることができる
- ② 口に含んだ水を吐き出すことができる
- ③ 口に含んだ水で両頬をふくらし、吐き出すことができる
- ④ 口に含んだ水を左右に動かし、吐き出すことができる

ブクブクうがい練習法

- ステップ 1** - 水を口に入れて、コップに吐き出す
- ステップ 2** - 水を口に入れて、そのまま下を向き、30秒たったらコップに吐き出す
- ステップ 3** - 口に水をためて、左右の頬を交互に動かして「あぶぶくうがい」吐き出す
- ステップ 4** - 60秒間あぶぶくうがい
・（10秒から少しずつ時間を延ばそう）

※保護者の方が、見本になってやってみましょう。

※コップに生えつと吐き出す練習も併せて行いましょう。コップに口を近づけて水を出すのがコツです。

いろいろなフッ化物応用

併用することで、むし歯予防効果を一層高めることができます

【フッ化物塗布】

歯科医院で年に数回定期的にフッ化物を歯に塗る方法です。

【フッ素配合歯みがき剤】

市販されている多くの歯みがき剤にフッ化物（フッ素）が配合されています。ご家庭での歯みがきにも使用しましょう。

《効果的な歯みがき剤の使い方》

- 歯みがき剤の使用量
6歳～成人：歯ブラシ全体（1.5～2センチ）

- 歯みがき後のうがいは1回だけ

- 歯みがき後は1～2時間飲食しない



「むし歯をふせいで、生涯健康、元気な歯」
問い合わせ先：船橋市地域保健課（歯科衛生士）
電話：047-409-3274

オーラルフレイルについて成人・高齢者向けに周知啓発を行う《中長期的な取り組み》

- ① 健康教育実施時に、「ぶくぶくうがい」の啓発・オーラルフレイルチェックの実施
- ② 市民にフッ化物洗口の体験を実施する際に、オーラルフレイル予防についても啓発する

【取り組み内容】

- ▶ ヘルスミーティングにて講話と健口体操を実施

開催日	会場(地区)	課題
12月2日	新高根公民館 (新高根・芝山地区)	歯が20本未満
12月3日	松ヶ丘公民館 (松ヶ丘地区)	歯が20本未満 歯みがきが1日1回未満
12月17日	西部公民館 (中山地区)	歯が20本未満
1月19日	海神公民館 (海神地区)	歯が20本未満
1月23日	船橋アリーナ (習志野台地区)	歯みがきが1日1回未満